

日本地球電気磁気学会会報(第65号)

1975年2月25日

日本地球電気磁気学会
連絡先 東京都文京区弥生2丁目11の16
(〒113)

東京大学理学部地球物理学教室内
電話 03-812-2111(内線6476)
振替 東京 3-4860番

1. 第57回総会並びに講習会開催について

本年春の学会は郵政省電波研究所の担当で下記の通り開催されます。

会場 : 東京都小金井市 電波研究所

日程 : 昭和50年5月20日(火) - 23日(金)

締切日 : 講演申込 3月29日(土)

予稿提出 4月12日(土)

申込及び予稿送付先 : 〒606 京都市左京区北白川追分町

京都大学理学部地球物理学教室

小川俊雄

(講演予稿集の原稿は同封の規定用紙を使用し、黒インク又は黒ボールペンを用いて丁寧にお書き下さい。書き損じた場合は、これに準ずる用紙を用いるか、あるいは東京大学内日本地球電気磁気学会事務所宛に用紙を御請求下さい。)

田中館賞推薦 : 〆切 4月12日(土)

宛先 〒980 仙台市片平丁2-1-1

東北大学理学部地球物理学教室

上山 弘

必要書類 (1) 推薦調書(著書名, 履歴書, 論文名,
推薦理由, 論文リスト, 推薦者名)

(2) 添付論文別刷 13部

総会議題申込 : 〆切 4月12日(土)

宛先 上山 弘

2. 新入会員

天野 吉幸 (東海大海洋)

3. 第8期役員選挙結果

昭和50年1月に行われた選挙の結果, 下記の新役員が決まりました。

委員長 投票数90票(白票4)

上山 弘 28票

次点 前田 坦 18票

評議員 投票数90票(白票3)

福島 直 59票

前田 坦 51

(上山 弘 44) (委員長当選)

加藤 進 33

永田 武 29

平尾 邦雄 28

柳原一夫 28票
 前田憲一 26
 田中春夫 24
 関戸弥太郎 22
 小口高 22
 長島一男 22
 大林辰蔵 (前委員長)

次点 広野求和 19

上山会員の委員長当選の結果、9名の定員に対して1名の欠員を生ずることになり、内規第1条四の規定により同数得票者3名(関戸、長島、小口)が定数をこえて当選となりました。従って第8期評議員は上記11名に大林前委員長を加えた12名で構成されることとなります。

運 営 委 員 投票数90票(白票1)

大家寛	53票	平沢威男	23票
松浦延夫	38	河島信樹	22
河野長	33	荒木徹	22
北村泰一	32	(木村磐根 21)(辞退)	
国分征	31	佐藤哲也	20
玉尾孜	30	武井恵雄	17
(等松隆夫 29)(辞退)		松本紘	17
小林和男	25	小川俊雄	17
金田栄祐	24	次点 秋本俊一	13

等松、木村両会員は過去に運営委員を3期以上勤められ、今回就任を辞退された結果、内規第1条四の規定により同数得票者3名(武井、松本、小川)が当選となりました。第8期運営委員会は上記15名で構成されます。

4. 各種奨励金について

下記の学術奨励金の案内が来て居ります。詳細についてお知りになりたい方は学会事務所にお問い合わせ下さい。

1. 三菱財団自然科学研究助成金（1件2,000万以内，締切5月31日）
2. 朝日学術奨励金（1件平均130万，締切3月1日）
3. 日本証券奨学財団研究調査助成金（400万以内及び100万以内の2種，締切日4月30日）

5. お知らせ

- 日本学術会議「第67回総会報告」（要約）及び「科学・技術の基本的なあり方についての申合せ」案文が学会事務所に届いて居ります。

御関心をお持ちの方は学会事務所に御一報下さい。

- IUGG 総会出席予定の方々へのお願い。

今夏Grenobleで開かれるIAGA/IUGG 総会に際して，各国ごとに delegates 氏名を先方に通知しておくよう要請されています。出席予定の方々（出席可能性が高い方々を含む，学生も含む）は4月10日までに東京大学理学部地球物理研究施設 福島 直（電話（03）812-2111，内線7511）まで御連絡おき下さい。もし御連絡おきいただきませんと，現地で一般の参加者と各国公認の地球物理研究者とを区別して待遇するような場合に失礼なことが生じかねませんので，予め出席予定の方々に御協力をお願いする次第です。出席登録手続は5月1日までにすませて下さい。（福島記）

琵琶湖深層掘削計画について

日本学術会議地球物理研連委付置の琵琶湖深層掘削事業計画小委員会(委員長 上山 弘)は、このたびこの計画に関連して分担研究テーマおよび研究分担者を募ることになりました(テーマ大別及び世話人は下記参照)。各世話人は6月末までに夫々のテーマの具体的内容及び研究の組織を計画することになっております。

琵琶湖深層500米のボーリングは約200万年前迄の堆積物を掘り出そうとする事業であり、古地磁気学の分野は勿論、大気物理、宇宙空間物理学の面からも興味深い問題を含んでいると思われれます。多くの会員が関心を寄せられ、テーマ毎に各世話人に連絡をとられることをお勧めします。(上山記)

テーマ別	世話人
古地磁気	{ 川 井 直 人(阪大・基礎工学部) { 小 林 和 男(東大・海洋研)
古環境の変遷	{ 堀 江 正 治(京大・理・臨湖実験所) { 山 元 竜三郎(京大・理学部) { 中 井 信 之(名大・理学部)
地質学および地殻構造	{ 池 辺 展 生(大阪市大・理学部) { 三 木 晴 男(京大・理学部)
古生態学	藤 則 雄(金沢大・教育学部)
古水理学	市 川 正 己(筑波大・理学部)
総合解析	上 山 弘(東北大・理学部) 川 井 直 人 山 元 竜三郎 堀 江 正 治

学会事務所からのお願い

前回会報でお報せ致しました様に、本年度より学会会費が正会員会費4,000円、学生会員会費2,500円に値上げされます。皆様既に会報等でお届けしている封筒で御存知の様に、会員連絡業務は昨年12月より学会事務センターに委託しております。会費収納に関してもこの4月より同上センターにその業務を委託することになっており、学会事務所では目下先方の計算機に入れる原簿の整理をしております。

本年6月に第1回の会費払い込みの御案内が同上センターより皆様方のお手もとに届くことになる予定です。

会員業務の同上センターでの原簿は、計算機のラインプリンター出力となりますので、今後連絡先変更の場合には、郵便番号ならびに新連絡先にふりがなをつけて学会事務所に御連絡頂ければ郵送上のトラブルが少くなると思います。

今年度より学生会員の有効期限は1年更新となりましたので、学生会員の方は別送の更新申込書に必要事項（指導教官の署名を含む）を記入の上4月末日迄に学会事務所迄御返送下さい。

会員連絡・会計業務の学会事務センター委託に伴って、皆様に御迷惑御不便をおかけすることも生じ得ると存じますが、皆様方の御協力をお願い致します。